

広聴特別委員会記録

令和2年3月25日

【開催日】 令和2年3月25日

【開催場所】 第2委員会室

【開会・散会時間】 午後2時50分～午後3時

【出席委員】

委員長	吉永美子	副委員長	中岡英二
委員	伊場勇	委員	奥良秀
委員	水津治	委員	杉本保喜
委員	高松秀樹	委員	中村博行
委員	長谷川知司	委員	宮本政志
委員	森山喜久	委員	

【欠席委員】

なし

【委員外出席議員等】

議長	小野泰	副議長	矢田松夫
----	-----	-----	------

【事務局出席者】

事務局長	沼口宏	事務局主査	島津克則
------	-----	-------	------

【付議事項】

- 1 市議会モニターについて
- 2 その他

午後2時50分 開会

吉永美子委員長 ただいまより広聴特別委員会を開会します。御手元に日程がありますが、本日は付議事項として市議会モニターについてということで、先日委員会を開いた際に、次の市議会モニターについては公募と合わせて、団体の推薦もお願いしていこうということを決定しているところです。幅広く市民の皆様から意見をいただくために、そのようにしていこうということは決定しております。そのためには、この市議会モニター設置要綱を変更する手続が出てきますので、皆様に御提案をさせていただきたいと思っております。御手元に現在の市議会モニター設置要綱があるかと思っております。この中で、第1条、第2条まではよろしいんですが、第3条、職務というところがあります。ここのところで、皆様に御提案ですが、先日、委員からも、こちらからお願いしたことに対して回答を

頂くというやり方もするべきではないかという御意見が出ておりましたので、この中に第3条(3)に市議会が実施するアンケート調査に回答することと、現在はなっておりますが、これを市議会が実施する、アンケートを消して、市議会の活動及び運営に関する調査に回答すること。このようにしてはどうかというふうに思うんですがいかがでしょうか。御意見を頂けたらと思います。アンケートを消して、言葉を付け加えて、こちらからお願いした調査に御回答いただきたいということです。それをここに付け加えるということですが、いかがでしょうか。よろしいでしょうか。異議なしでいいですか。(「異議なし」と呼ぶ者あり)それでは、職務については、この形でいきます。それから定員及び任期です。定員は変わりません。第4条の2番目です。市議会モニターの任期は1年とする。ただし再任を妨げない。このように変えたいと思うんですが、これはよろしいですね。(「はい」と呼ぶ者あり)7月から来年6月までという話になっておりましたので。次の6条のところに公募及び選考とあります。ここを変えます。現在は公募及び選考ということで、第6条、市議会モニターは公募とするとなっていますけれども、このところを募集方法と変えて、公募及び選考ではなくて、募集方法と変えて、現在、市議会モニターは公募とするとあります。しかしこれを、よその設置要綱等を参考にさせていただきまして、市議会モニターの募集に当たり、以下の方法で募集するものとする。(1)議長が適当と認めた団体からの推薦、(2)公募ということにさせていただきたいのですが、よろしいでしょうか。ここに団体を入れたということです。次の第7条ですが、ここを1条ずらすことになります。ここを選考にして、市議会モニターの選考がありますよね。これはそのまま使うということで、第7条とし、それで委嘱及び解嘱は第8条に変わるということで、次もずっと下に下りていくという形です。そして、附則のこの要綱はというところが変わりますね。令和2年何月何日から施行するというので、この点はいかがですか。よろしいですか。(「異議なし」と呼ぶ者あり)では、設置要綱をこのように変えるということで、議長のほうにお願いをさせていただきます。この点は終わりですが、次の市議会モニターについてということで、現在の市議会モニターの皆さんについてです。現在8名の方に公募で御参加いただいております。今のモニターの皆様は6月末までです。そこで、意見交換会をどこかで行うことにします。提案ですが、6月26日金曜日が現在の予定では、6月議会の本会議最終日となっています。本会議終了後、いずれにしても、来られる方は夜じ

やないと難しいでしょうから、6月26日本会議最終日の夕方、そのときに御参加をお願いしたいという呼び掛けをしたらどうかと思っておりますが、いかがですか、この日程について。よろしいでしょうか皆さん。

（「はい」と呼ぶ者あり）その日に、モニターさんには早いうちに日程を空けていただくように、早いうちにお願いするようにします。ここで決めておきたいのは、チラシについてはPR部会でしたので、企画部会で6月26日の意見交換会について、部会長であります高松委員を先頭に、企画部会で考えていただきたいんですが、この点いかがですか。（「異議なし」と呼ぶ者あり）考えていただくようお願いいたします。このことにつきましても企画部会で案を考えていただきまして、それをもってまた、皆さんと協議の場をどこかでとりたいと思います。その他として皆様からありますか。

水津治委員 設置要綱の中で、第6条ですね。第6条が募集方法が変わるということで、4条の10名程度とするのがありますね。これに関連して、募集に当たり以下の方法とするというのがあるんですが、これに公募と議長が認めた団体、人数の割り振りというのをしておかないといけないかなと思うんですけど、どうですか。

吉永美子委員長 団体推薦がどの程度いただけるかという部分もありまして、はっきり明記しておかないほうが柔軟な対応ができるかなと思ひまして、全体は10名、極端な話、団体推薦が一人で公募が9人ということは考えられないじゃないですか。常識的な範囲内で、そこの中をどうしていくかというところは考えていきたいと思っております。先日の委員会の中で、団体推薦については正副に任すということでしたので、今、幾つか挙げさせていただいているところですので、その中で公募を最終的に何人にするかということを決めたいと思っております。いいですか。（「はい」と呼ぶ者あり）皆様のほうからはないですか。（「なし」と呼ぶ者あり）特にないようですので、本日の広聴特別委員会を閉じます。

午後3時 散会

令和2年3月25日

広聴特別委員会委員長 吉 永 美 子

